

まんまるはーと月形町



# 月形町

旬の新鮮情報

## 2016年4月号



### 第10回月形小麦・大豆生産組合通常総会 開催

## 4月のこよみ

(小) 卯月 (うづき)

暖かい陽気に、浮き浮きと気持ち浮き立つことからこう呼ばれています。

4日【清明】春の日差しが強くなり空清く晴れ渡るといって、清明と呼ばれる。

20日【穀雨】春の太陽が強さを増すこの頃の雨は、五穀の成長をうながす慈雨。

29日【昭和の日】

## 今月の行事予定

8日 JA月形町第68回通常総会  
臨時理事会  
臨時監事会

18日 金融・合同委員会

20日 第3回企画会議

22日 第3回理事会



平成二七年度

# 第十回 月形小麦・大豆生産組合 通常総会 開催

月形小麦・大豆生産組合（伊藤 格 組合長）は三月二日、農協大会議室にて平成二七年度第十回通常総会を開催されました。

当日は伊藤組合長の議事進行により、平成二七年度事業報告並びに平成二八年度事業計画（案）等が提案され、原案どおり承認されました。

議事終了後、ホクレン岩見沢支所五十嵐考査役より小麦をめぐる情勢について説明頂き、通常総会終了後には、普及センター 佐々木係長が講師となり、小麦・大豆についての栽培講習会が開催され、小麦栽培時の資材施用試験に関する結果報告や大豆栽培における今年度の注意点等について説明されました。



平成二八年

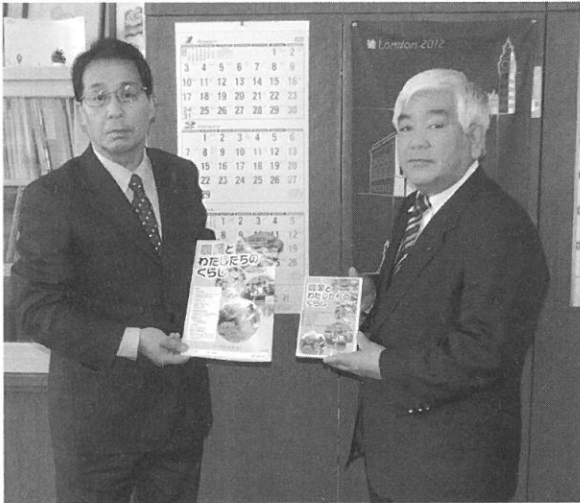
小麦・大豆生産組合役員

組合長 伊藤 格  
副組合長 上葛 泰隆  
竹内 努

## 平成二八年度 JAバンク協調型事業 教材本贈呈事業 実施

JA月形町（水口組合長）は三月二日、町内の小学校へ向けた食農教育の補助教材を、月形町教育委員会（松山教育長）へ贈呈しました。

この補助教材は平成二十年からスタートした「北海道JAバンク食農教育応援事業」の一環として、道内の各JAを通じて各地の小学校へ贈られており、補助教材を通じて子供たちに「食・農・環境とのつながり」について理解を深めてもらうことを目的としており、「月形町の基幹産業である農業をもっと身近に知ってもらいたい」と、水口組合長より贈呈されました。



## 平成二八年度 地区別懇談会

三月七日、八日の二日間、多目的研修センター及び札比内コミュニティセンターにて、地区別懇談会を開催しました。

当日は平成二七年度当農協事業に係る実績報告及び平成二八年度の計画概要を説明し、その内容について参加された組合員の方々と意見を交え地区別懇談会が終了致しました。



# 「自動車事故処理の新損害調査体制のお知らせ」

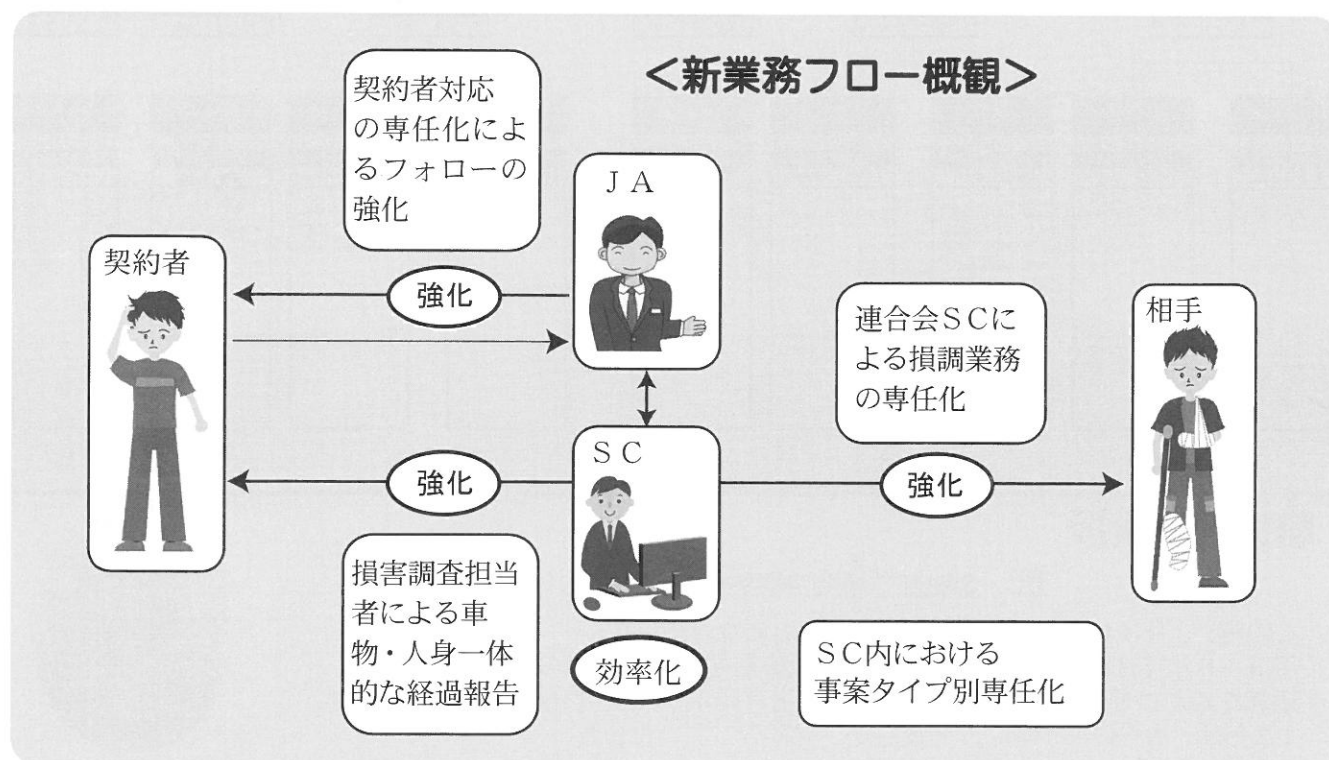
金融部貯金共済課

平成28年4月1日より、自動車事故処理については新損害調査体制へと移行します。

従来の事故処理業務では、JA共済担当者が契約者との協定・過失交渉等を行っていましたが、これらの事故対応業務を岩見沢自動車損害調査サービスセンター（SC）が行うこととなります。

新損害調査体制では、JA共済担当者の役割は事故受付時の初期対応等、契約者の不安解消ならびに対応窓口として、契約者の立場に立ったフォロー活動を実施します。

岩見沢自動車損害調査サービスセンターは、担当者の専任化を図り相手方との交渉状況、過失認定、事故対応進捗等の損害調査業務にかかる経過報告を直接契約者に対し実施いたします。



## 金融部融資課からのお知らせ

### 貸付金利率の変更について

平成28年4月1日（金）より一部の貸付金利率を下記の通り変更いたします。

○共済担保貸付 旧利率：年2.74% → 新利率：年2.49%

## ●●● 岩見沢税務署からのお願い ●●●

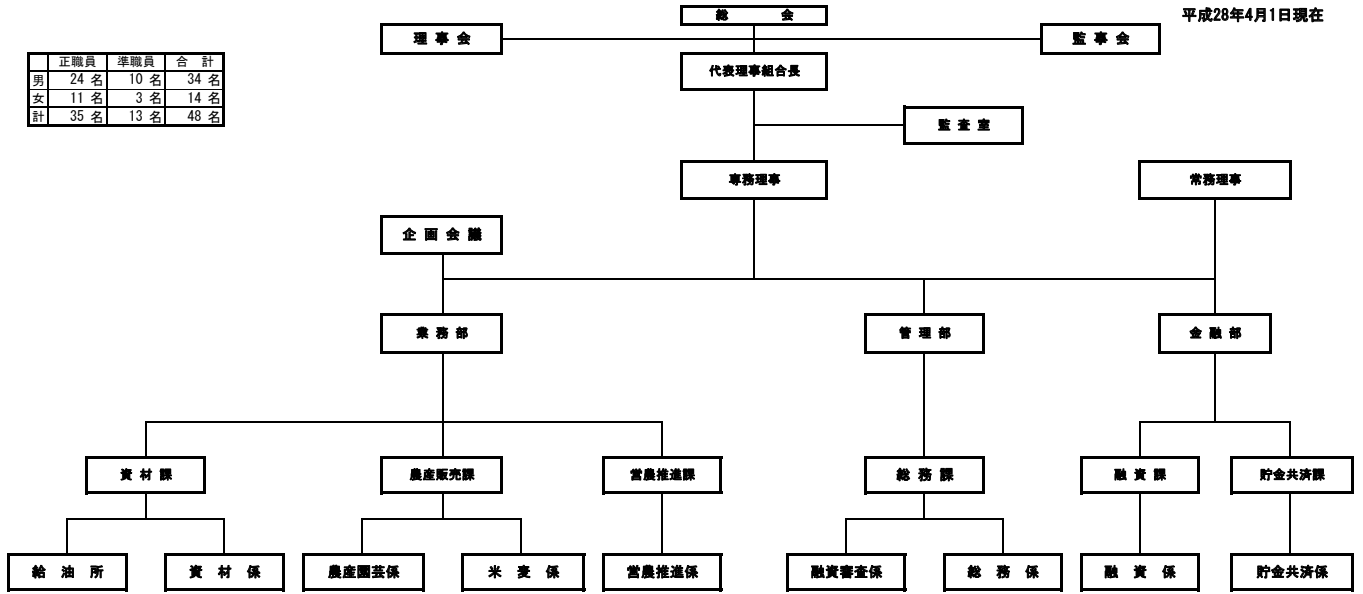
資産課税（相続税・贈与税・譲渡所得）に関する「個別相談」については、相談日を設けて「事前予約」を受け付けておりますので、電話による御予約をお願いします。

○個別相談の予約 岩見沢税務署（☎ 0126-22-0810 音声案内「2」）

平成28年度 月形町農協機構図 常勤役員・職員配置図

平成28年4月1日現在

	正職員	準職員	合計
男	24名	10名	34名
女	11名	3名	14名
計	35名	13名	48名



職員退職挨拶

植田 恵 金融部貯金共済課貯金係 (平成16年4月入組)

この度、3月31日付で退職させて頂くことになりました。  
平成16年4月に入組してから、組合員の皆様を始め役員の方々には、  
ご迷惑をおかけすることもありましたが、ご指導いただきとても感謝しております。  
12年間、本当にお世話になりました。有難うございました。



Photo News



■JA青年部  
スノーメッセージ作成  
(2月27日)

今年のメッセージは  
「食をつなぎ 心をつなぎ  
未来へつなく」です。



■平成28年度  
農業関係制度等説明会  
(3月25日)



■平成28年度  
ゆめびりか生産部会  
全体会議・栽培講習会  
(3月22日)



■株エーコープつきがた  
移動販売開始  
(3月28日)

3月28日より  
試験運用を開始しました。

第28回 J A 北海道大会 パネルディスカッション  
美しい農村景観の意味と価値  
加工食品の材料にも北海道産

作家・エッセイスト 森久美子氏

J A 北海道大会で開催した  
パネルディスカッションでパ  
ネリストの皆さんから提言頂  
きました「北海道農業と J A グ  
ループに期待すること」をシリ  
ーズで紹介いたします。



森久美子氏

(もり くみこ)

作家・エッセイスト

農林水産省・食料・農業・農村政策審議会臨時委員

北海道農業・農村審議会委員

第3回は、森久美子氏の提言  
を紹介します。

美しい農村景観を守るた  
め輪作体系の教育を

景観について考える気持ち  
をお話したい。以前、写真で  
見た美瑛町の農村景観にびっ  
くりした。この美しさは農業が  
あるからこそだと気づいた。

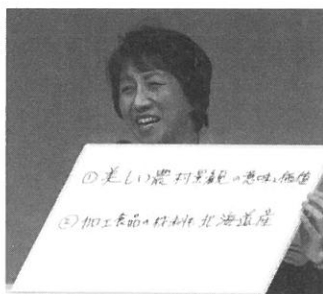
東京に住んでいたころ、実家  
から届いた北海道の野菜をお  
すそ分けすると、食べてみな  
いうちに「北海道のでしょ、お  
いしいんだよね」と必ず言われ  
た。その時、同時に農村景観の  
美しさや清涼な空気を、広大な土  
地をイメージして買っている  
と思った。

札幌市民あるいは道民は、当  
たり前すぎて、農業生産が行わ  
れているからこそその風景だと  
いうありがたみが欠けている。

「いつまでもあると思うな  
この景観」というのは、半分は  
冗談に聞こえるかもしれない  
が、かなり本気で思っている。  
農業が継続されないと、この景  
観を失い観光客も来なくなり、  
経済でも北海道は行き詰る。

それではどうすれば良いの  
か。食農教育の分野で、みなさ  
個人個人は頑張って頂いて  
おり、農作業の「苦勞や、なぜ  
おいしいのか」という話はされ  
るが、案外、輪作体系を教えて  
いる機会はほとんどないので  
はないか。

去年と同じ農村景観を撮ら  
うと思っただけなら、なぜか色  
が違ふ。輪作があるからだよと  
都会の人たちにも教えて頂き  
たい。J A の力であればできる  
のではないかと思っている。



消費者に選ばれる北海道  
産入りの加工食品

単身者の世帯数が全国平均  
で戸数として3割以上ある。生  
鮮食品に使う食料費が非常に  
少なくなっており、外食、外食  
以外の中食、調理済み食品に食  
料支出の44%を使っている  
のが2013年度の統計に出  
ている。

加工食品を食べている人た  
ちが、どれだけ日本のものや道  
産のものを意識してくださる  
かが非常に重要。

J A グループが一丸となっ  
て、「北海道産を使っているカ  
ップ麺」とか表示なり宣伝文  
句をつけて、その分、仮に外国  
産の材料より10円高くても  
買う、という消費者を増やして  
いかなければならない。

北海道の目指す農業、農村の  
姿ということで、550万人と  
共にということは大変すばら  
しい。実現できるよう、私たち  
も消費者の一人でもあるので  
力になれたらと思っている。

力強いだけでなく、今まで農  
業を続けられたご年配の方た  
ちが、「自分の人生はこれで良  
かった」と思うような農村を作  
ってほしい。力強い農業・農村  
には、そのことも含んでいるこ  
とを意識して頂きたい。A コー  
プの買い物支援も含めて地域  
の人たちを守る、地味だけど J  
A だからできることをぜひ忘  
れないでやって頂きたい。

最後に一言

再生産できる価格で買って  
頂いて農業が続けられ、農村を  
守るために補助金を出しても  
らう。国民のコンセンサスを  
得られるための啓蒙活動をして  
頂きたい。

J A グループを含め農家を  
守ることが、道民の健康や生活  
を守っていることを分かって  
もらうようにすることが、サポ  
ーターを育てるということだ  
と思う。農業に対する理解がな  
い人たちが誤解なく農業を理  
解して下さるようこれから  
も頑張っ頂きたい。

# 理事会だより

## 第二回 理事会議案

(平成二八年三月二十五日開催)

監査第一号 平成二七年

度 第四回(決算)定期監

査報告について

付議第一号 平成二七年

度 第四回(決算)定期監

査事務処理について

付議第二号 信用事業規

定の一部改正について

付議第三号 平成二八年

度 対策組合員の選定に

ついて

協議第一号 平成二七年  
度事業 地区別懇談会意  
見集約について

報告第二号 平成二八年二  
月末現在組合員の動向に  
ついて

報告第二号 平成二八年  
二月末現在財務状況につ  
いて

報告第三号 平成二八年  
二月末現在事業計画・実  
績対比について

報告第四号 総体的なり  
スク管理報告について

報告第五号 内部監査の

品質評価実施要領に基づ  
く評価について

報告第六号 農地流動化  
特別対策資金貸付要領の  
一部改正について

報告第七号 理事に対す  
る貯金担保貸付について

報告第八号 空知中央農  
業共済組合「地区損害評  
価員」の選任について

## こんにちは農民連盟 -3月-

- 3日 申告書提出 書記長・書記次長
- 4日 消費税申告手続き 四役・税対
- 7~8日 消費税申告手続き 四役・税対
- 9日 申告書提出 副委員長・書記長
- 15日 四役会議 四役
- 24日 月形町農業再生協議会幹事会

書記長  
TPPから北海道民のいのちと暮らしを守る  
ためのシンポジウム 委員長・書記長  
25日 四役会議・決算監査・常任委員会  
常任委員



## 農協文庫 今月号 新刊のお知らせ

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。

買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課までご連絡下さい。

### 野菜のできは植えつけと種まきで決まる!

### 『伝承農法を活かす 野菜の植えつけと種まきの裏ワザ』

「甘い」「収量が増える」「長期間収穫できる」など、野菜のできは植えつけと種まきで決まります。今月お届けしました『伝承農法を活かす 野菜の植えつけと種まきの裏ワザ』は、伝承農法として行われていたものを活かした著者独自の裏ワザ57手法を科学的に解説し、豊富なイラストで詳しく紹介しています。家庭菜園などで野菜を育てるうえで、参考になるワザがたくさん掲載されています。ぜひ活用ください。

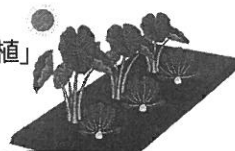


木嶋俊男 著  
定価：1,620円(税込) A5判・176頁

◎裏ワザその1  
「エダマメの  
根切り植え」



◎裏ワザその2  
「ダイコンと  
サトイモの混植」



そのほか、目からうろこの  
裏ワザが満載!